

事業概要票

事例NO. 28（平成17年度発表）

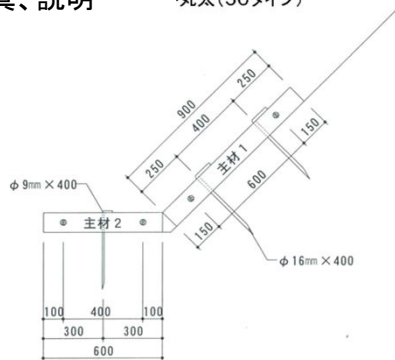
事例キーワード

間伐材、リサイクル製品の使用

事業名		ふるさと林道緊急整備事業 花矢線	間伐材、リサイクル製品の使用
事業担当機関		北秋田地域振興局 農林部	
事業期間		平成8年～平成19年	
実施場所		大館市白沢字松原地内	
事業概要	全体事業費	2,997百万円	
	工事概要	道路開設 W=7.0m L=7,051m	
	事業の目的	ふるさと林道花矢線は、大館市花岡町二井山地区内の主要地方道「白沢田代線」から分岐する地点を起点とし、同市白沢字松原地区を連絡する基幹林道で、国土の保全や森林レクリエーション等、森林の公的機能の発揮と地域定住環境の改善・地域振興を目的に林道開設を行っている。	
環境配慮の内容	本林道は森林及び里山の自然景観の豊かな地域を通過することから、環境の保全に配慮した施工を計画・実施している。 1. 秋田県産スギ間伐材の有効な活用及び自然景観との調和を図るため、法面保護工、流路工、安全施設工等の各種構造物に間伐材の積極的な利用を図る。 2. 工事に伴う裸地等に、伐根等をチップ化し再利用化を行った秋田県認定リサイクル製品により、法面保護を実施する。 3. 土羽尻の保護及び土砂の流出防止のため、秋田県産スギ間伐材を利用した木柵工・土留工等を設置する。		
施工後の状況	秋田県産スギ間伐材を利用した構造物およびリサイクル製品の使用について、自然環境に配慮した工法であることを、事業説明会等で林道を利用する周辺住民から理解を得た。		

図面、写真、説明

丸太(50タイプ)



側面図 S=1:20

ユニット丸太側面図



リサイクル基盤材製造状況(工場)



ユニット丸太施工状況



施工後の植生状況